

医療機関でのクラスターの発生について（第1報）

令和3年5月7日（金）、本市内の医療機関において、感染対策が行われている中でクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・5月7日（金）、医療機関の職員1名が体調不良のため、医療機関を受診し、PCR検査等を実施したところ、同日、陽性が確認されました。
- ・このため、同患者と接触の可能性のあった職員及び同患者と接触のあった入院患者について、PCR検査等を実施したところ、5月7日（金）に、入院患者3名の陽性が確認されました。
- ・また、前記検査で陽性となった患者と接触の可能性のあった職員について、5月7日（金）に、PCR検査等を実施したところ、同日、職員1名の陽性が確認されました。
〔5月7日結果判明：5名（5月8日1名公表、5月9日4名公表）〕
- ・患者のうち、職員2名は自宅で療養しています。入院患者3名は感染症指定医療機関等への転院を調整しています。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴及び県外往来歴はありません。

2 患者概要

(1) 年代

区分	20代	30代	70代	80代	計
職員	1	1			2
入院患者			1	2	3
計	1	1	1	2	5

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

軽症または無症状